

利用のための PC 環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。

(1)ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関する要件を示します。

項目	要件	
パソコン	Windows パソコン	
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨	
メモリ	Windows8.1・Windows10	Windows11
	32bit版: 1.0GB以上を推奨 64bit 版: 2.0GB 以上を推奨	4.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上	
ディスプレイ	1,024 × 768 ピクセル(XGA)以上の解像度	
インターフェース	IC カードリーダを接続するための USB ポート 1 つ	
IC カードリーダ	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの	

(2)ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	Windows8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版) Windows11 Home/Pro (64bit 版)
ブラウザ	Internet Explorer 11 Microsoft Edge(Chromium 版)(バージョン 89 以上) Google Chrome(バージョン 89 以上) ※Internet Explorer11 は 32 bit 版をご利用ください。 ※Internet Explorer11 のサポート終了日は以下の通りです。 Windows8.1 (2023 年 1 月 11 日)までとなります。 Windows10 (2022 年 6 月 16 日)までとなります。 ※Microsoft Edge の IE モードは対応していません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
.NET Framework	.NET Framework 4.6.2 以上

(3)インターネット回線

項目	要件
回線	インターネットに接続できる環境であること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP: Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS: Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP: Lightweight Directory Access Protocol

(4) その他

その他、次の事項にご留意ください。

- ・使用する Windows ユーザー名やドメイン名は、2バイト文字(全角文字)を使用しないで下さい。
- ・ご利用の認証局により、ハードウェアの要件に CD-ROM が必要な場合があります。認証局にご確認をお願いします。
- ・電子入札システムを使用する際は、**次ページ以降の(A)(B)の設定を必ず行ってください。**
(A)の設定はご利用になるブラウザによって設定方法が変わりますので、ご注意ください。
設定を行わない場合、電子入札システムに接続できない等の不具合が起こる可能性があります。
パソコンを利用するユーザーが複数ある場合は、ユーザー毎に同じ設定を行ってください。

(A) 信頼済みサイト、ポップアップブロックの設定

以下の手順にて、信頼済みサイトの登録を行ってください。

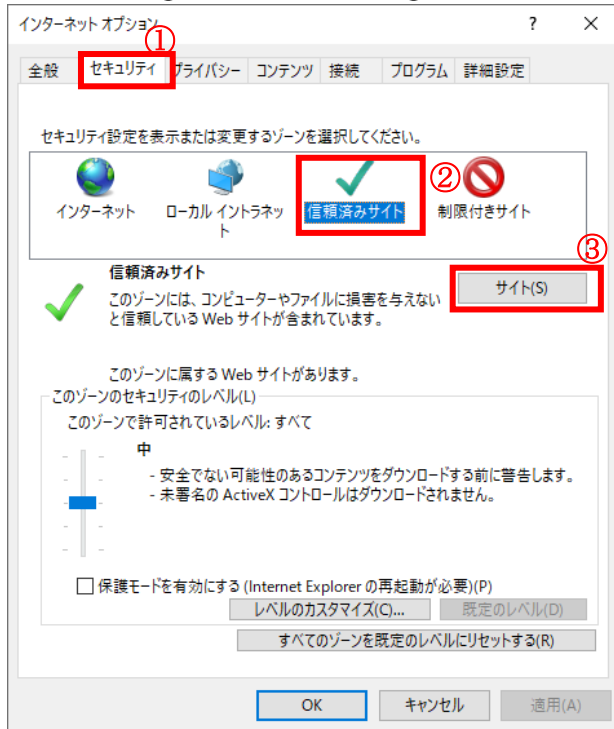
【Internet Explorer の設定】

(1)「Internet Explorer」を起動します。

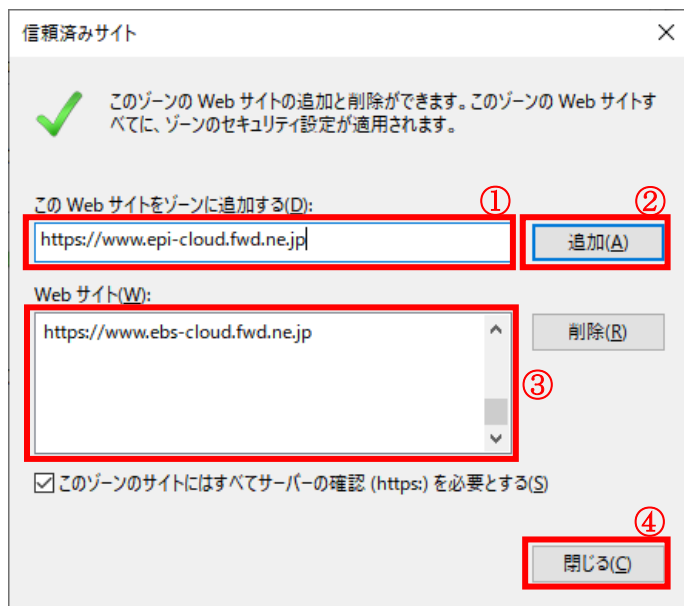
(2) ツールメニューから**[インターネットオプション]**①をクリックします。



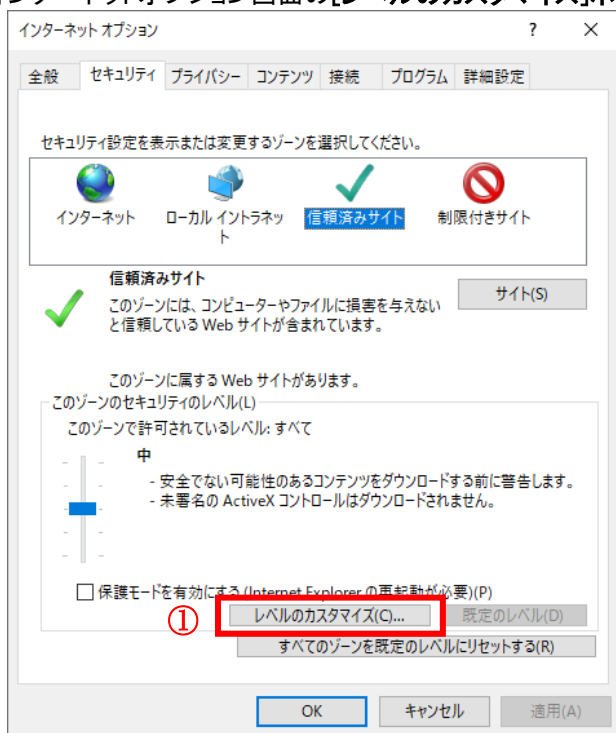
(3) [セキュリティ]タブ①の[信頼済みサイト]②を選択し、[サイト]ボタン③をクリックします。



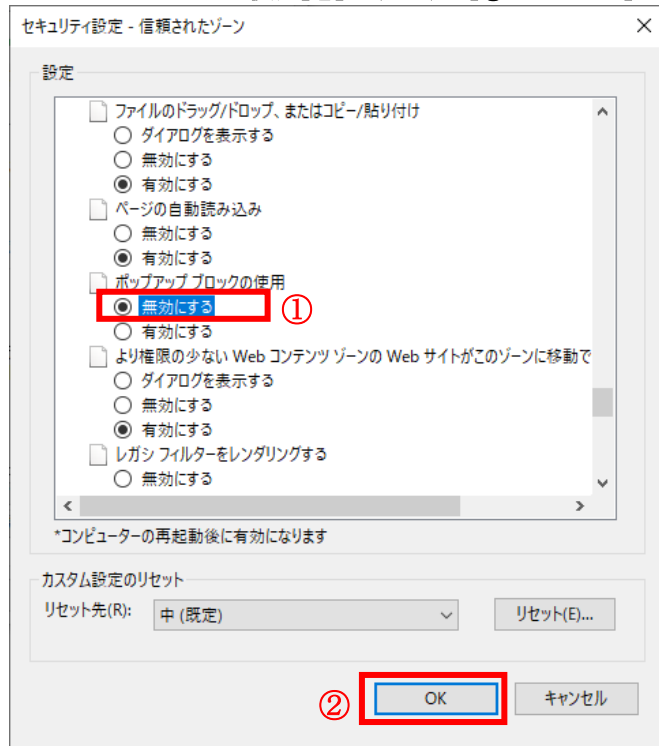
- (4) [この Web サイトをゾーンに追加する]の入力欄①に以下の URL を入力し[追加]ボタン②をクリックします。
<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)
<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>
[Web サイト]欄③に追加した URL が表示されたことを確認し、[閉じる]ボタン④をクリックします。



- (5) インターネットオプション画面の[レベルのカスタマイズ]ボタン①をクリックします。



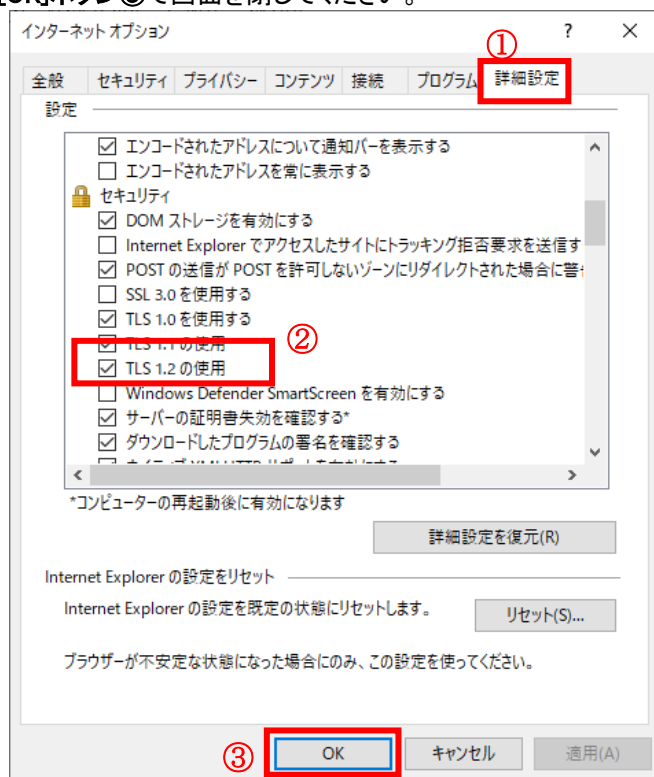
(6) [ポップアップブロックの使用]を[無効にする]①に変更し、[OK]ボタン②をクリックします。



(7) インターネットオプション画面の[詳細設定]タブ①をクリックします。

[セキュリティ]の[TLS 1.2 の使用]②にチェックを入れます。

[OK]ボタン③で画面を閉じてください。



(A) の設定は以上です。

【Microsoft Edge の設定】

Microsoft Edge (Chromium 版)で電子入札システムを利用する前(複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前に)、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

キャッシュクリア、ポップアップ許可の設定

以下の手順で実施してください。

- (1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



(2) 左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」をクリックし、表示された画面の「閲覧データをクリア」にある「クリアするデータを選択」ボタンをクリックします。

設定

設定の検索

- プロフィール
- プライバシー、検索、サービス**
- 外観
- 起動時
- 新しいタブ ページ
- 共有、コピー、貼り付け
- Cookie とサイトのアクセス許可
- 既定のブラウザー
- ダウンロード
- ファミリー セーフティ
- 言語
- プリンター
- システム
- 設定のリセット
- スマートフォンとその他のデバイス
- Microsoft Edge について

お使いのブラウザーは組織によって管理されています

弊社ではお客様のプライバシーを尊重しています。
弊社では、お客様が必要とする透明性と制御を提供して、お客様のプライバシーを常に保護し、尊重します。[プライバシーに対する取り組みについての詳細](#)

トラッキングの防止

Web サイトでは、トラッカーを使用して閲覧に関する情報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広告などのコンテンツの表示を行う場合があります。一部のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信することがあります。

追跡防止

基本

- すべてのサイトでほとんどのトラッカーを許可する
- コンテンツと広告がパーソナル設定される可能性があります
- サイトは適切に機能します
- 既知の有害なトラッカーをブロックします

バランス (推奨)

- アクセスしたことがないサイトからのトラッカーをブロックします
- コンテンツと広告はほとんどパーソナル設定されません
- サイトは適切に機能します
- 既知の有害なトラッカーをブロックします

厳重

- すべてのサイトから送られるトラッカーの大部分をブロックします
- コンテンツと広告のパーソナル設定が最小限に抑えられる場合があります
- サイトの一部が機能しない可能性があります
- 既知の有害なトラッカーをブロックします

ブロックされたトラッカー
ユーザーの追跡がブロックされているサイトを表示する >

例外
選択したサイトですべてのトラッカーを許可する >

InPrivate で閲覧するときは、常に「厳重」な追跡防止を使用する

閲覧データをクリア

これには、履歴、パスワード、Cookie などが含まれます。このプロフィールのデータのみが削除されます。[データの管理](#)

今すぐ閲覧データをクリア

クリアするデータを選択 **クリアするデータを選択** >

ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する >

- (3)「Cookie およびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック
☑してから、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。

報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広
のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信すること

閲覧データをクリア

時間の範囲
すべての期間

閲覧の履歴
2 個の項目。アドレス バーにオートコンプリートが含まれています。

ダウンロードの履歴
なし

Cookie およびその他のサイト データ
7 個のサイトから。ほとんどのサイトからサインアウトします。

キャッシュされた画像とファイル
8.0 MB を解放します。一部のサイトでは、次のアクセス時に読み込みが遅くなる可能性があります。

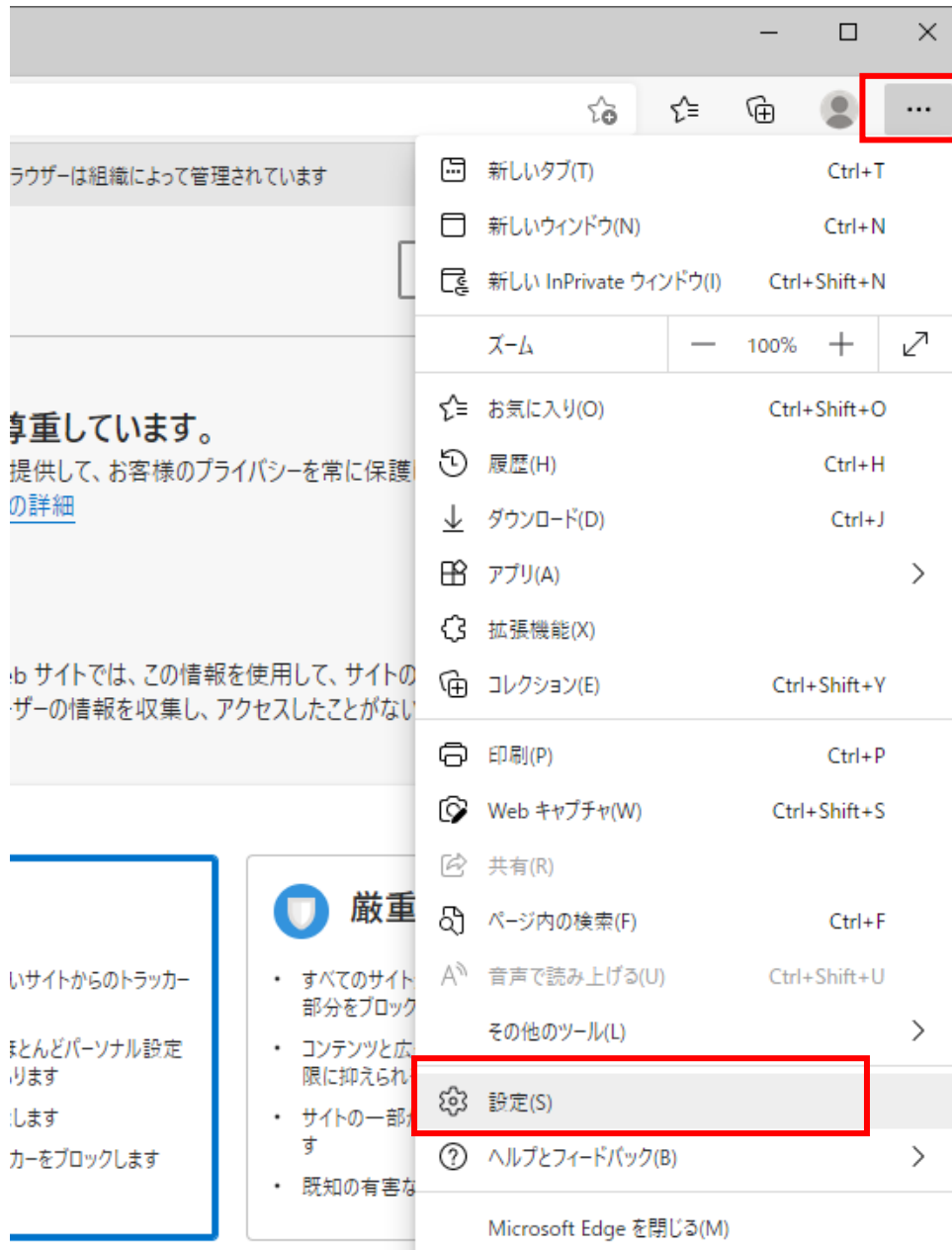
同期がオフになっています。同期をオンにすると、このデータは
サインインしている同期されたすべてのデバイスで
消去されます。このデバイスからのみ閲覧データを消去するには、[最初にサインアウト](#)に移動します。

今すぐクリア キャンセル

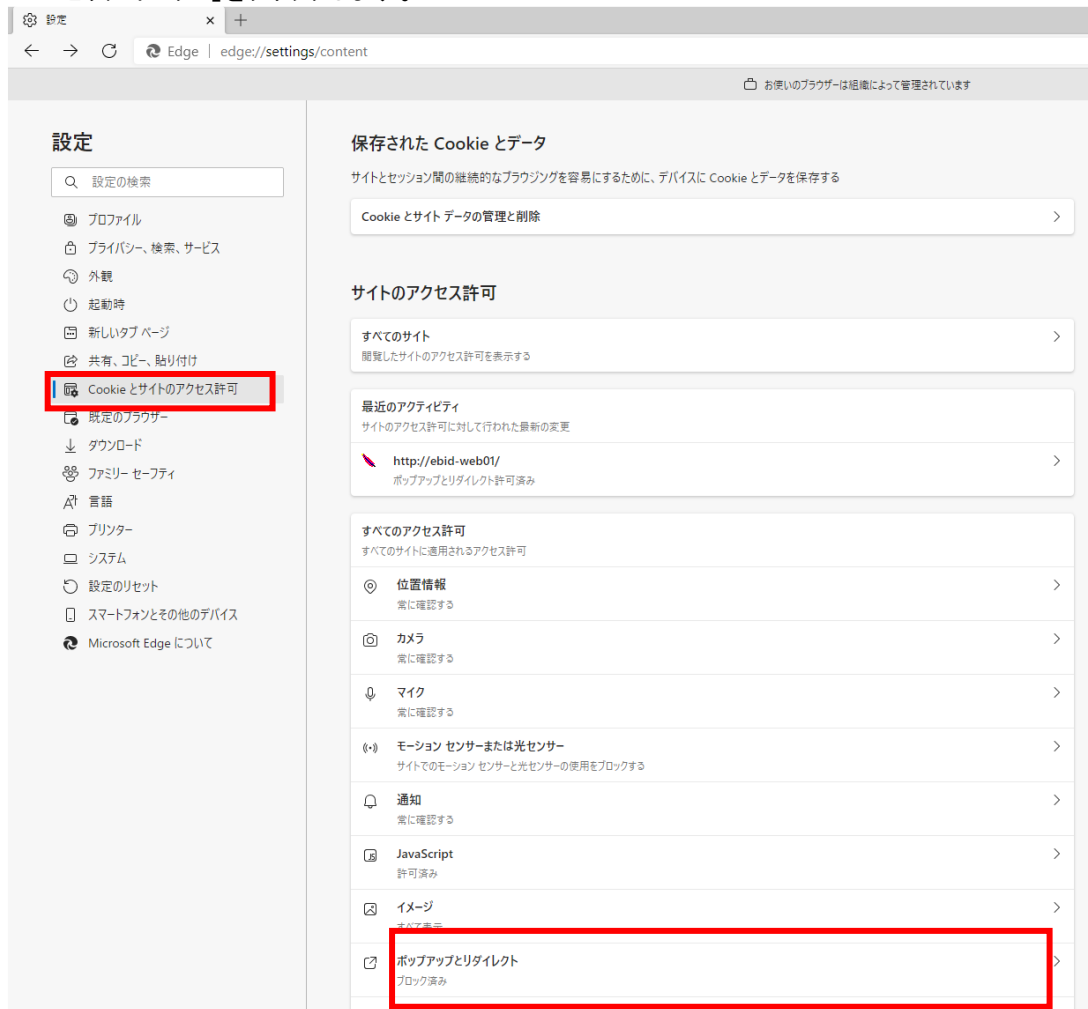
クリアするデータの選択

ポップアップ許可の登録

(1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



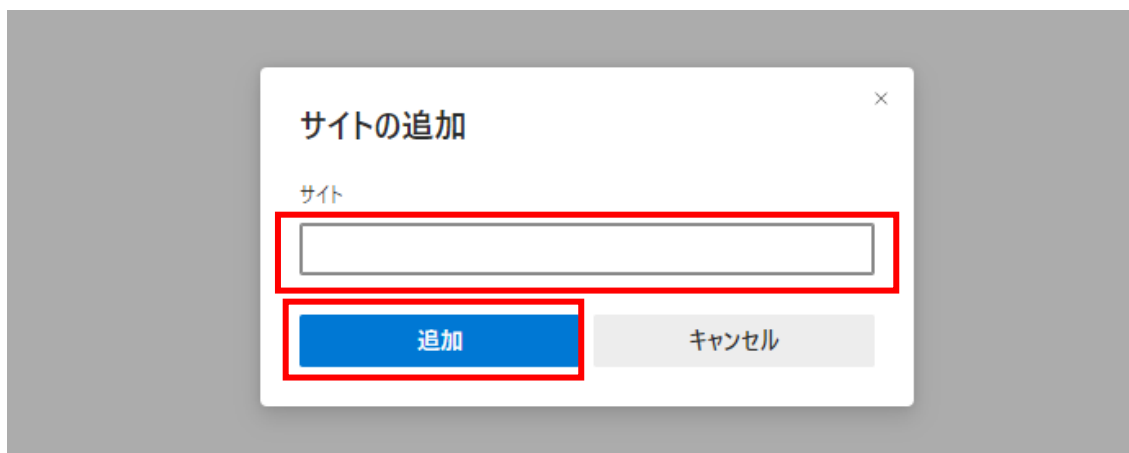
(2)画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



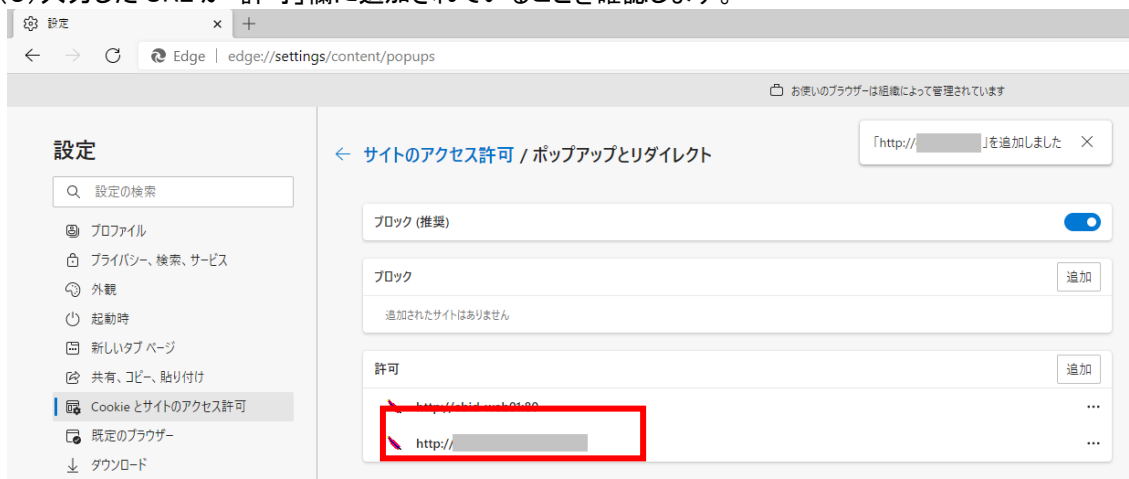
(3)「許可」欄の右にある「追加」を押下します。



- (4) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」ボタンをクリックします。
<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)
<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>



- (5) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



Microsoft Edge の設定は以上です。

【Google Chrome の設定】

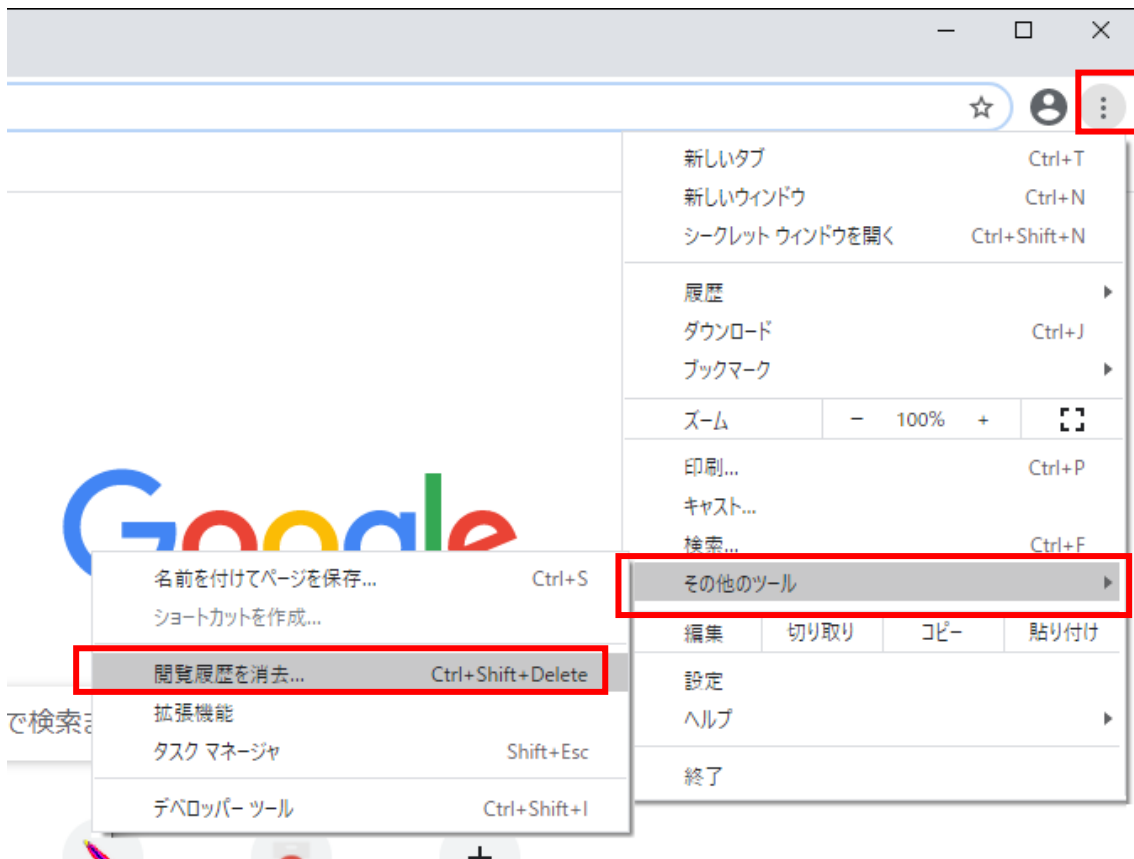
Google Chrome で電子入札システムを利用する前(複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前に)、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

キャッシュクリア

- (1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「その他のツール」にマウスポインタを合わせ、表示されるサブメニューの「閲覧履歴を消去…」をクリックします。

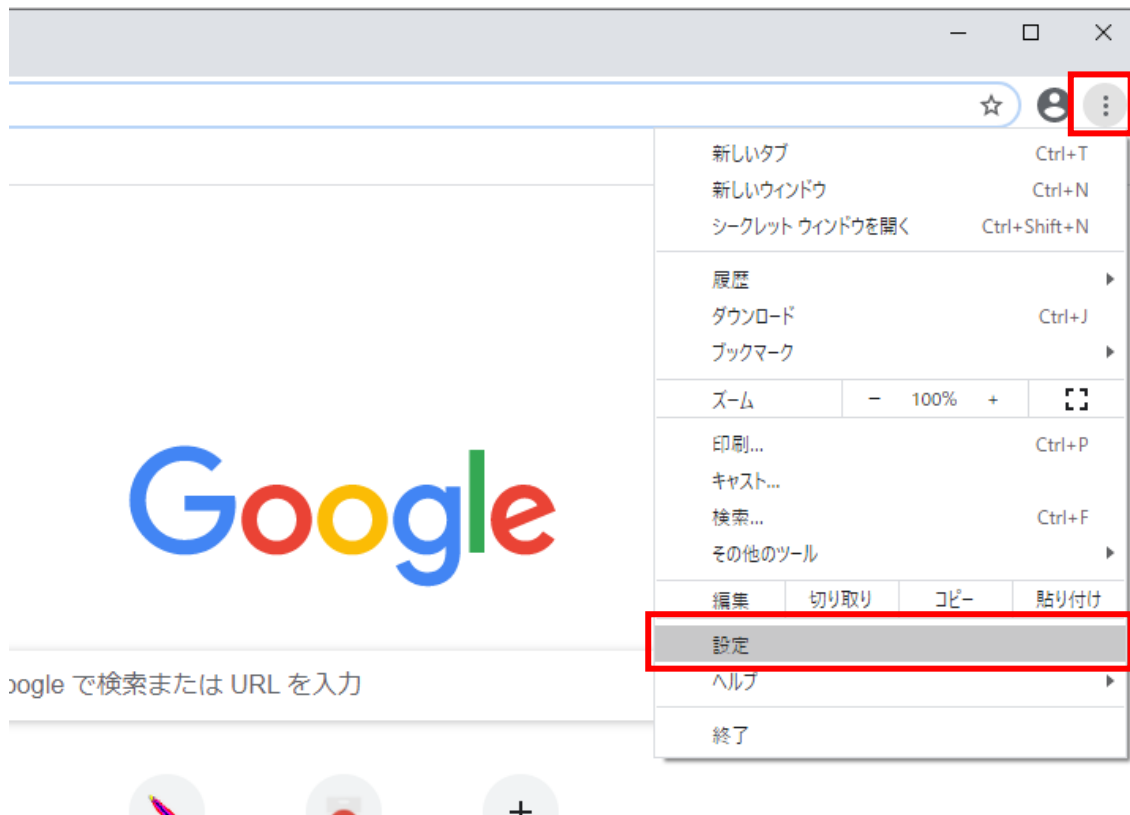


(2)「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「データを削除」ボタンをクリックします。



ポップアップ許可の登録

(1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



(2)画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。

The image shows the Chrome settings page at chrome://settings/privacy. The left sidebar contains a menu with 'プライバシーとセキュリティ' (Privacy and Security) highlighted with a red box. The main content area shows the 'Privacy and Security' section, with 'サイトの設定' (Site Settings) highlighted by a red box. Below it, there are options for '閲覧履歴データの削除' (Clear browsing data), 'Cookie と他のサイトデータ' (Cookies and other site data), and 'セキュリティ' (Security).

設定

設定項目を検索

ブックマークと設定のインポート

Google の設定

自動入力

安全確認

プライバシーとセキュリティ

デザイン

検索エンジン

既定のブラウザ

起動時

詳細設定

拡張機能

Chrome について

自動入力

パスワード

お支払い方法

住所やその他の情報

安全確認

Chrome でデータ侵害や不正な拡張機能などの脅威から保護されているか確認します [今すぐ確認](#)

プライバシーとセキュリティ

閲覧履歴データの削除
閲覧履歴、Cookie、キャッシュなどを削除します

Cookie と他のサイトデータ
シークレットモードでサードパーティの Cookie がブロックされています

セキュリティ
セーフ ブラウジング (危険なサイトからの保護機能) などのセキュリティ設定

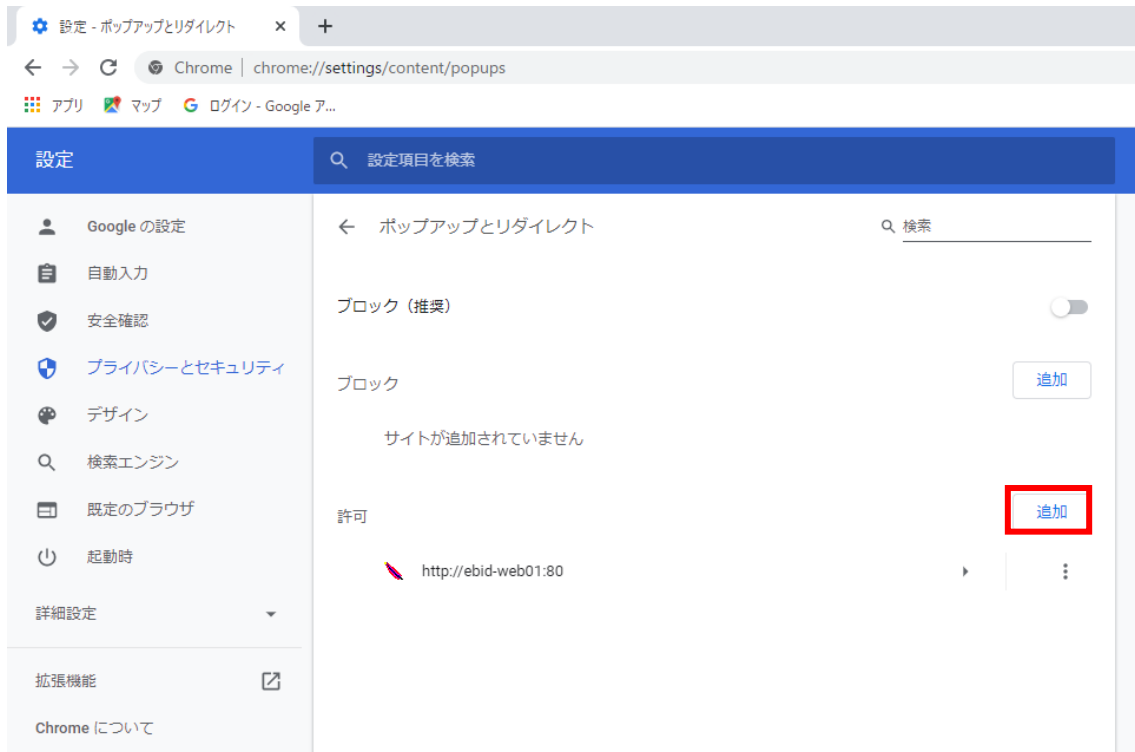
サイトの設定
サイトが使用、表示できる情報 (位置情報、カメラ、ポップアップなど) を制御します

(3)表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

The image shows the Chrome settings page for content settings. The browser's address bar shows 'chrome://settings/content'. The left sidebar contains various settings categories, and the main content area lists specific permissions. The 'Pop-ups and Redirects' setting is highlighted with a red box.

設定項目	現在の状態
最近のアクティビティ	
ebid-web01 - http ポップアップとリダイレクトを許可	許可
すべてのサイトに保存されている権限とデータを表示	表示
権限	
位置情報 アクセスする前に確認する	確認
カメラ アクセスする前に確認する	確認
マイク アクセスする前に確認する	確認
通知 送信する前に確認する	確認
バックグラウンド同期 最近閉じたサイトがデータの送受信を完了できるようにする	同期
その他の権限	展開
コンテンツ	
Cookie とサイトデータ シークレットモードでサードパーティの Cookie がブロックされています	ブロック
JavaScript 許可	許可
画像 すべて表示	表示
ポップアップとリダイレクト ブロック中	ブロック
その他のコンテンツの設定	展開

(4)「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



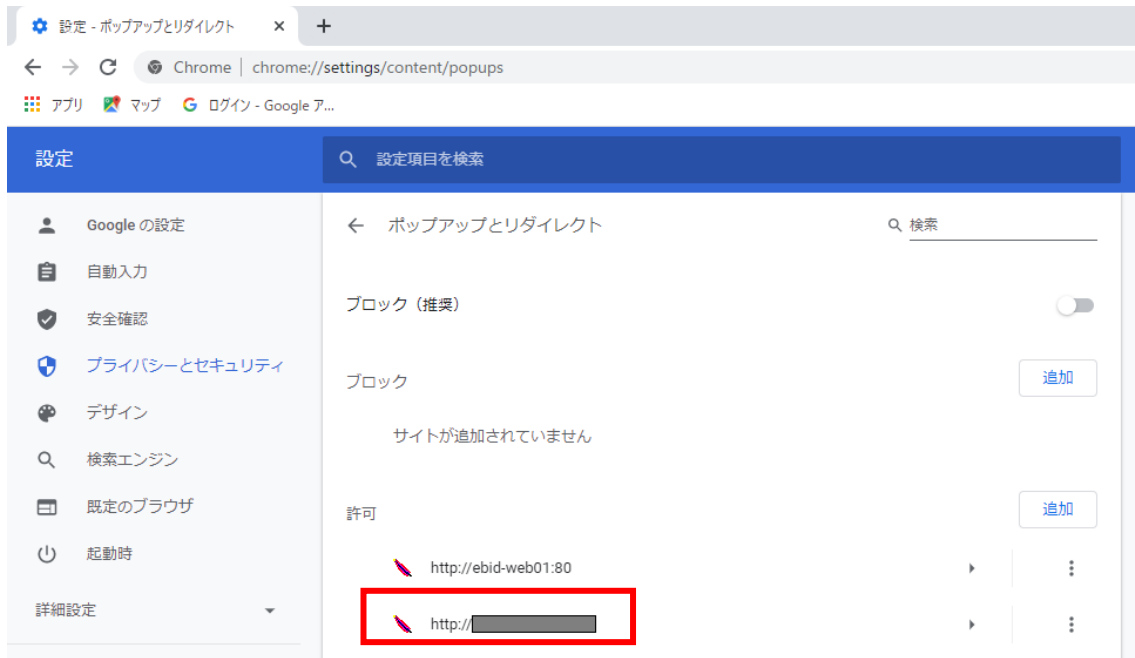
(5) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)

<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>



(6)入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



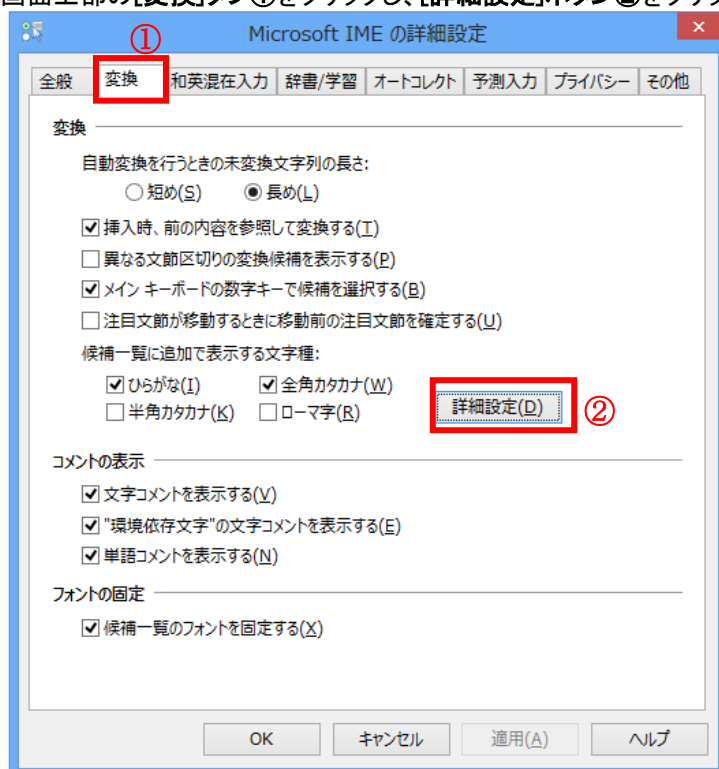
Google Chrome の設定は以上です。

(B) 使用フォントに関する設定方法

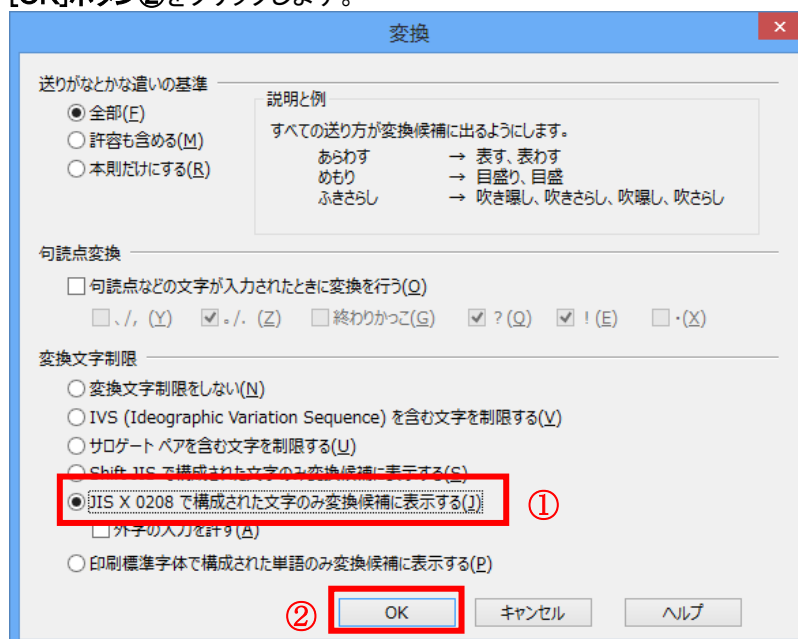
電子入札システムでは JIS2004 フォントパッケージを使用することが出来ません。以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

1. Windows8.1 または Windows10(バージョン 1909 以前)をご利用の方

- (1) タスクバーに表示されている「あ」や「A」を右クリックし、「プロパティ」を開きます。
メニュー内に「プロパティ」がない場合は、「2. Windows10(バージョン 2004 以降)をご利用の方」をご確認ください。
- (2) 画面上部の[変換]タブ①をクリックし、[詳細設定]ボタン②をクリックします。



- (3) [JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する]①をチェックします。
[OK]ボタン②をクリックします。



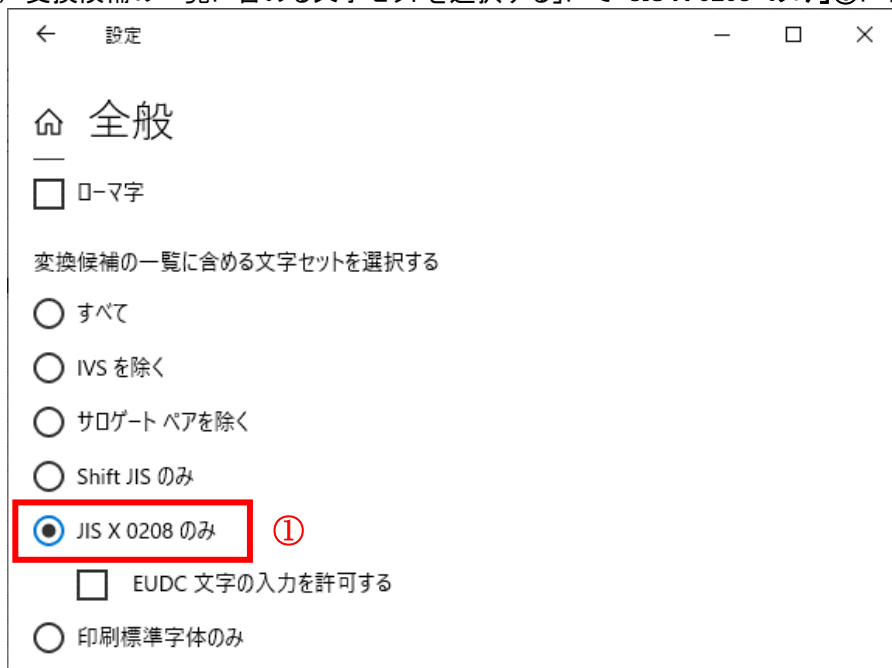
2. Windows10(バージョン 2004 以降)または Windows11 をご利用の方

(1) ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「設定」①を選択します。

(2) Microsoft IME の設定画面より、「全般」①をクリックします。



(3) 「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」にて「JIS X 0208 のみ」①にチェックをします。



(B)の設定は以上です。